

金農パン、今年も登場

ブルーベリージャム、枝豆味噌

県内ローソン、第1弾販売

秋田市の金足農業高校の生徒が開発に関わった「金農パン」の今年の販売が20日、県内のローソン181店舗で始まった。第1弾の今回は「金農パンケーキ フルーベリージャム&ホイップクリーム」（150円）、「金農枝豆味噌チーズデニッシュ」（160円）の2種類が1カ月程度販売される予定。

生徒とローソン、たけや製パン（同市川尻町）が共同開発した。金農パンケーキは、県産小麦「ねほりこし」の小麦粉と県産卵を使用した生地

で、県産ブルーベリーのジャムとホイップクリームをサンドした。チーズデニッシュは、県産エダマメや秋田みそで作ったみそマヨネーズフィリングとチーズを、県産小麦「銀河のちから」を使った生地で包み、焼き上げた。

商品のアイデアは、2、3年生の有志209人で出し合った。ローソンやたけや製パンの担当者の助言を受けるなど、20日は秋田市のローソン秋田八橋大畑店で、開発に携わった生徒3人が店頭販売した。店を訪れた秋田市旭北栄町の主婦小野淳子さん（46）は「友人にもあげたくて、たくさん買った。昼ご飯に食べるのが楽しみと笑顔を見せた。来月28日からは、第2弾となる「金農パンケーキあんこま餅」（150円）、「金農りんごデニッシュ」（150円）も店頭販売。約4週間販売する予定。（原田大生）



ローソン秋田八橋大畑店で店頭販売する生徒たち



第1弾として発売された「金農パンケーキ フルーベリージャム&ホイップクリーム」（右）と「金農枝豆味噌チーズデニッシュ」